

地球温暖化対策計画 作成報告書（義務）

提出日 令和5年7月31日

(宛先)

埼玉県知事

提出者 所在地 埼玉県飯能市茜台3-4
名称 キューピータマゴ株式会社 飯能工場
代表者役職・氏名 工場長 宮川 卓也
(個人事業者にあつては、住所及び氏名)

電話番号 042-975-7777

令和5年度の地球温暖化対策計画を作成したので、埼玉県地球温暖化
対策推進条例 第12条第1項前段の規定により、別添のとおり提出します。

業種名	09 食料品製造業	番号	09
燃料等使用量 (店舗面積)	前年度の燃料等使用量の原油換算の合計量 (大規模小売店舗の場合は、店舗面積)		3,317 kL/年 m ²
変更の場合	変更年月日		
	変更の理由		
自動車地球温暖化 対策計画等との関係	埼玉県地球温暖化対策推進条例第37条第1項第 号該当		
連絡先	所属部署 職・氏名 電話番号	別紙のとおり	
※受付年月日	年 月 日	※整理番号	
※備考			

- 注 1 作成・変更の別及び提出の根拠となる条項については、○で囲むか、二重線で消すことにより特定すること。
2 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該当するものを記載すること。
3 ※印の欄には、記載しないこと。

地球温暖化対策実施状況報告書

令和5年7月31日

(宛先)

埼玉県知事

提出者 所在地 埼玉県飯能市茜台3-4
名称 キューピータマゴ株式会社 飯能工場
代表者役職・氏名 工場長 宮川 卓也
(個人事業者にあつては、住所及び氏名)

電話番号 042-975-7777

令和4年度の地球温暖化対策計画に基づく措置の実施の状況について、埼玉県地球温暖化対策推進条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

業 種 名	09 食料品製造業	番 号	09
燃料等使用量の原油換算合計量			3,317 kL/年
温室効果ガス(CO ₂ 換算)総排出量			6,448 t-CO ₂ /年
温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の実施状況	別紙のとおり		
自動車地球温暖化対策実施状況報告書との関係	埼玉県地球温暖化対策推進条例第37条第2項に該当の有無		有・無
連絡先	所属部署 職・氏名 電話番号	別紙のとおり	
※ 受付年月日	年 月 日	※ 整理番号	
※ 備考			

- 注 1 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該当するものを記載すること。
- 2 燃料等使用量の原油換算合計量及び温室効果ガス(CO₂換算)総排出量に係る算出資料を添付すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。

令和 5 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I類	A事業所のみを有する特定事業者
II類	B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
III類	C事業所を有する特定事業者
IV類	任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	キューピータマゴ株式会社		
所在地	東京都調布市仙川町二丁目5番地7 仙川キューポート		
事業者番号	0632		
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	3,317	kL/年	
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床 面積10,000m ² 以上の事業所)		m ²	
産業分類名 (中分類)	09 食料品製造業		
分類番号 (中分類)	09		
事業活動の 概要	事業内容	鶏卵その他の各種卵加工品の製造販売	
	区分	企業	
	前年度 資本金	350	百万円
	前年度 従業員数	2,356	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	063200	キューピータマゴ株式会社 三芳工場	1,177
B、C事業所			
C	063201	キューピータマゴ株式会社 飯能工場	2,140
合計			3,317

（4）公表方法

○	インターネット利用による公表	アドレス	https://www.kewpie-egg.co.jp/
	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

（5）公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	生産技術部環境対策課	03-5384-5111	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

キューピーグループサステナビリティ基本方針、キューピーグループ環境基本方針に基づき活動を進めます。

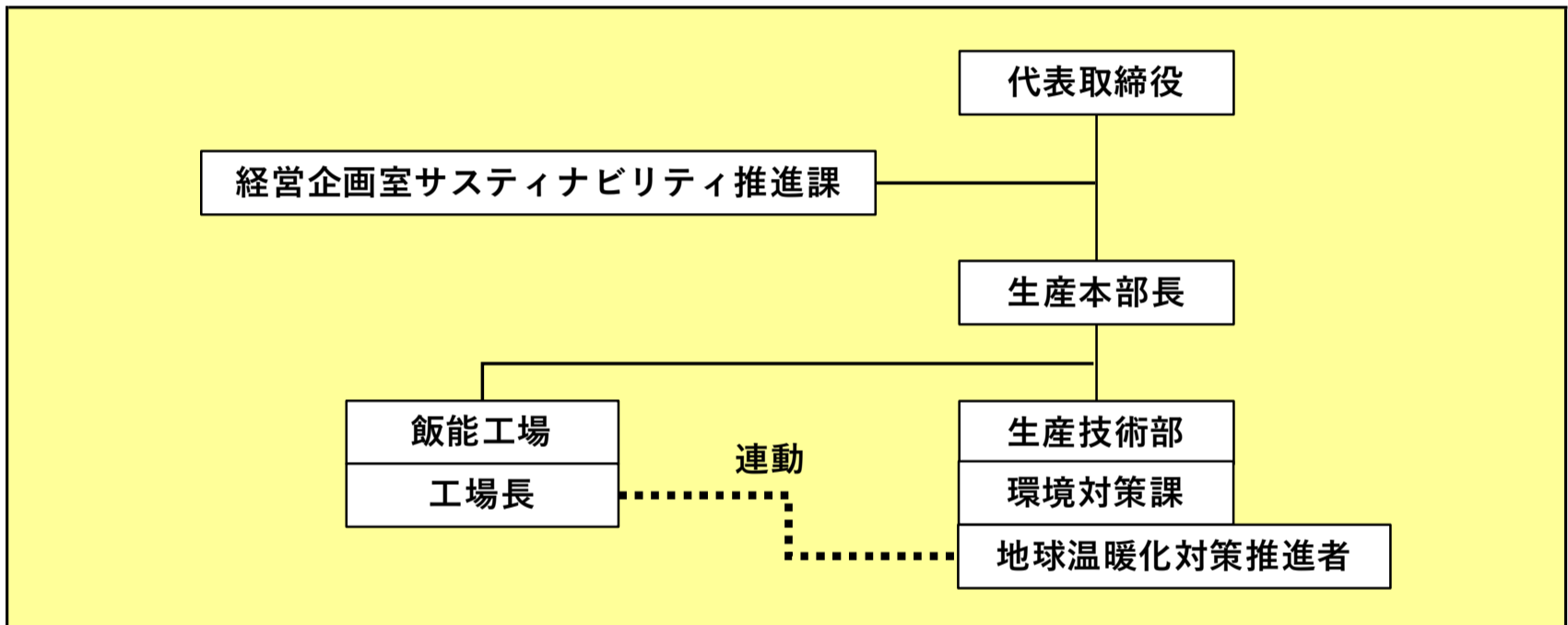
キューピーグループサステナビリティ基本方針
 気候変動への対応
 原料調達から消費まで、バリューチェーン全体のCO2排出量削減をめざします。

キューピーグループ環境基本方針
 ～環境理念～
 商品の設計、原料調達から、生産、消費までバリューチェーン全体の活動で、環境への配慮に努めます。

行動指針

1. 省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、再資源化の推進と技術開発に努めます。
2. 環境への影響に配慮した商品開発と、容器包装の適正化を推進します。
3. 自主的な基準を定めて環境保全に取り組み、法規制の順守はもとより社会的要請に応える環境管理体制の整備と充実を図ります。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	6,356	6,531	6,448		
その他ガス					
温室効果ガスの計	6,356	6,531	6,448		

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり